

平成25年度当初予算 行政運営の取組 取組概要

行政運営1 「みえ県民カビジョン」の推進

(主担当部局：戦略企画部)

- 40101 「みえ県民カビジョン」の進行管理 (戦略企画部)
- 40102 広域連携の推進 (戦略企画部)
- 40103 高等教育機関との連携の促進 (戦略企画部)

めざす姿

「みえ県民カビジョン」に基づく政策が進むとともに、県民の皆さんとの「協創」の取組が広がることで、成果が県民の皆さんに届き、幸福実感が高まっています。

平成27年度末での到達目標

「選択・集中プログラム」をはじめ、「行動計画」に基づく施策、事業に取り組むことにより、県政の課題解決が進み、県民の皆さんが取組の成果を感じ始めています。

県民指標				
目標項目	23年度 現状値	24年度 目標値 実績値	25年度 目標値 実績値	27年度 目標値 実績値
各施策の「県民指標」の達成割合	—	70.0%	70.0%	70.0%
	—	—	—	—
目標項目の説明				
【目標項目】 「県民指標」の目標値を達成した施策が全施策に占める割合				

活動指標					
基本事業	目標項目	24年度 目標値	24年度 実績値	25年度 目標値	27年度 目標値
40101 「みえ県民カビジョン」の進行管理	各施策の「県の活動指標」の達成割合	80.0%	—	80.0%	80.0%
	「選択・集中プログラム」の数値目標の達成割合	80.0%	—	80.0%	80.0%
40102 広域連携の推進	新たに実施する広域連携事業の数(累計)	5件	—	10件	20件
40103 高等教育機関との連携の推進	学生と地域のさまざまな主体との交流フォーラムの開催回数	5回	—	10回	20回

進捗状況（現状と課題）

- ・ 「みえ県民力ビジョン」の的確な進行管理のため、知事と各部局長等による「春の政策協議」を行い、そこで明らかになった前年度の施策等の成果や課題、改善方向を「成果レポート」として取りまとめ、県民の皆さんに公表しました。また、知事と各部局長等による「秋の政策協議」（「選択・集中プログラム」の中間評価及び平成 25 年度の取組方向の協議）を行い、その協議結果や有識者から構成される「三重県経営戦略会議」での意見交換を踏まえ、「平成 25 年度三重県経営方針（最終案）」の取りまとめを行いました。今後は、新たな政策推進の仕組みとして構築した、「みえ成果向上サイクル（スマートサイクル）」に基づき、「みえ県民力ビジョン」の的確な進行管理に努めていく必要があります。
- ・ 「みえ県民力ビジョン」を広く県民の皆さんに知っていただくため、「みえ県民力ビジョンフォーラム」を6月に開催するとともに、県広報紙「県政だよりみえ」の連載において、「選択・集中プログラム」を中心にPRしています。今後もさまざまな機会を通じて「みえ県民力ビジョン」のPRに努める必要があります。
- ・ 県民の皆さんの参画のもと、「新しい豊かさ協創プロジェクト」の進行管理を行う「新しい豊かさ協創プロジェクト推進会議」のキックオフを7月に行うとともに、5つのプロジェクトごとに設置した推進会議を通じて「新しい豊かさ協創プロジェクト」進行管理を行っています。今後も推進会議の意見を踏まえ、的確にプロジェクトの推進を図る必要があります。
- ・ 県民の皆さんの幸福実感を把握し、県政運営に活用するため、平成 24 年 1～2月に「第1回みえ県民意識調査」を実施し、5月に集計結果を、9月に分析結果を公表しました。現在、第2回の調査を行っており、速やかに集計結果をとりまとめることとしています。
- ・ 紀伊半島大水害や海岸漂着物問題など、県境を越えて取り組む必要がある課題について、近隣府県と連携して積極的に国への提言を行いました。また、真の分権型社会の実現に向けて、全国知事会や各知事会と連携して国への提言を行いました。
- ・ 地域の皆さんと学生が地域課題について意見交換や具体的な取組を行う交流フォーラムを開催しました。また、地域の課題解決に向けた取組事例を学生から広く募集して「ベストプラクティスコンテスト」を実施するとともに、学生と地域の団体等を対象とした「大学・地域連携シンポジウム」を開催しました。今後より多くの方々の参画を得ていくことが課題です。

平成 25 年度の取組方向

戦略企画部

- ・ 「平成 25 年度三重県経営方針」に基づき、「みえ県民力ビジョン」の着実な推進を図ります。また、みえ成果向上サイクル（スマートサイクル）に基づき、「みえ県民力ビジョン」の着実な進行管理に努めます。
- ・ 県民の皆さんの幸福実感の推移等を把握し、県政運営に活用するため、引き続き、「みえ県民意識調査」を行います。
- ・ 県境を越える広域的な課題解決のため、引き続き近隣府県との連携を進めるとともに、全国知事会等と連携し、真の分権型社会の実現へ向けた積極的な提言を行います。また、既存の知事会の枠組みにとらわれず、共通課題を有する都道府県との連携を進めていきます。
- ・ 学生と地域との連携の実践を数多く積み重ねていくため、学生と地域が意見交換や具体的な取組を行う「学生」×「地域」カフェや「ベストプラクティスコンテスト」、「大学・地域連携シンポジウム」の開催に引き続き取り組んでいきます。

主な事業

戦略企画部

- 行動計画進行管理事業【基本事業名：40101 「みえ県民カビジョン」の進行管理】
(第2款 総務費 第2項 企画費 3 企画費)
当初予算額：(24) 13,850千円 → (25) 6,429千円
事業概要：「三重県経営戦略会議」や県民の皆さんの参画のもと進める「新しい豊かさ協創プロジェクト推進会議」などの意見等を踏まえ、「みえ県民カビジョン」の着実な進行管理を図ります。

- 計画推進諸費【基本事業名：40101 「みえ県民カビジョン」の進行管理】
(第2款 総務費 第2項 企画費 3 企画費)
当初予算額：(24) 1,082千円 → (25) 4,332千円
事業概要：県民の皆さんの幸福実感の推移等を把握し、県政の運営に活用するため、「みえ県民意識調査」を行います。

- 中部圏・近畿圏連携強化費【基本事業名：40102 広域連携の推進】
(第2款 総務費 第2項 企画費 1 企画調整費)
当初予算額：(24) 4,453千円 → (25) 3,873千円
事業概要：中部圏、近畿圏の知事会等に参画して、多様な課題について協議を行い、連携事業や国への政策提言活動などに取り組みます。

- 広域連携推進費【基本事業名：40102 広域連携の推進】
(第2款 総務費 第2項 企画費 1 企画調整費)
当初予算額：(24) 11,771千円 → (25) 11,691千円
事業概要：全国知事会や関係府県等のさまざまな主体と連携し、地方分権改革や紀伊半島地域の振興、伊勢湾の再生など、多様な課題の解決に向けて取り組みます。

- 高等教育機関と地域との連携の仕組みづくり推進事業
【基本事業名：40103 高等教育機関との連携の推進】
(第2款 総務費 第2項 企画費 3 企画費)
当初予算額：(24) 2,802千円 → (25) 2,159千円
事業概要：県内高等教育機関と地域との一層の連携や教員・学生の地域活動への積極的な参画を促進するため、学生と地域が意見交換や具体的な取組を行う「学生」×「地域」カフェや取組事例のコンテスト、シンポジウムなど、学生に地域活動へ参画する場や関心を高める機会を提供するとともに、仕組みの構築に向けた取組を進めます。